

## はじめに

近年、少子高齢化の進行、地域のつながりの希薄化等、社会環境が大きく変化する中、次代を担う子どもたちが他者とふれあいながら、知・徳・体の調和のとれた生きる力を身に付けるためには、学校、家庭、地域が連携して地域全体で子どもたちを育てていくことが一層重要となっています。

このため、本県では、「未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成」を教育目標とする「山口県教育振興基本計画」の「10の緊急・重点プロジェクト」に「地域ぐるみの教育推進プロジェクト」を掲げ、コミュニティ・スクールが核となり、本県独自の「地域協育ネット」の仕組みを生かして社会総がかりで子どもの学びや育ちを見守り支援する「やまぐち型地域連携教育」を市町教委と連携しながら推進しているところです。

この「地域協育ネット」については、これまでの取組により、昨年度末までに県内の全中学校区に協議会が設置され、その推進体制が整いました。今後は、「地域協育ネット」がめざす、子どもたちの「生きる力」の育成、幼保等・小・中・高の連携、家庭教育支援の充実等に向けた活動の拡充を図ることが課題であり、引き続き、優れた活動の普及啓発や学校と地域をつなぐ人材の養成、地域ぐるみの活動への参画の促進等の施策に積極的に取り組むこととしています。

本事例集は、「地域協育ネット」に関わっておられる様々な方の声を紹介するとともに、「地域協育ネット」の概要、市町教委の協力を得て指定した44の推進協力校区の取組、関連事業についてまとめ、各校区における「地域協育ネット」の取組の参考となるように内容を工夫しています。各市町教委、各学校及び関係団体等におかれましては、この事例集を参考にされ、地域の特色を生かし、多様性と柔軟性のある「地域協育ネット」の充実を図っていただければ幸いです。

おわりに、本事業の推進に御尽力いただいております地域の支援者の皆様をはじめ、関係各位に心から感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月

山口県教育委員会  
教育長 浅 原 司